

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染の状況は、日々刻一刻と変化をしています。一方、ORSC®トレーニングコースへの参加希望は以前にも増して高まっており、ORSC®に対する社会からの強いニーズを感じています。このニーズにお応えしつつ、参加者の方々、トレーナー（ファカルティ）、アシスタント、スタッフなどの最大限の安心安全を確保するため、CRR Global Japan では東京都の新型コロナウイルス感染症対策の基本方針を遵守しながら、以下の方針のもと、感染予防対策の徹底を行ってまいります。

2023年3月
CRR Global Japan 合同会社

【新型コロナウイルス感染症対策 対応方針】

- 1) コース参加者はもちろんのこと、トレーナー（ファカルティ）、アシスタント、スタッフを含めた全員の健康と安全に最大限注意し、参加できる環境を整える
- 2) 上記の安心安全の環境の整備の上で、ORSC®トレーニングへのニーズに応える
- 3) 会場（運営会社様）との連携を密にしつつ、安全なコース催行に必要な措置を講じていく
- 4) 感染予防の徹底をし、感染拡大の防止に努める

【コース開催時の感染予防対策】

0) コース開催まで

- 登壇予定トレーナー（ファカルティ）は開催4日前～前日までに37度以上の発熱及び呼吸器症状が出ている場合、速やかに代替のトレーナーと交代する
- 卒業生のアシスタントの方々にも自身の健康にご留意頂き、開催4日前～前日までに37度以上の発熱及び呼吸器症状が出ている場合、CRR Global Japan に速やかに連絡して頂き、交代する

1) 会場での事前準備

- トレーナー（ファカルティ）、アシスタントは会場に集合した時点で毎日必ず非接触検温を行う * 37度以上の場合、帰宅とする
- 受付にて、名札、ペン、手指消毒剤を設置する

2) 初日受付

- 受付時の流れは以下を厳守する
 - ・名簿チェック→非接触検温（37度以下を確認）→手指消毒→名札作成→入室
 - *** 37度以上の場合、再度検温実施（接触検温）→ 再度37度以上の場合、トレーナーに引き継ぐ。発熱している場合は帰宅頂く**
- （事前にお送りしているご案内資料にて、参加者の皆様にお伝えしています。）

3) 2日目/3日目入室

- 朝の入室前に全参加者に入り口で非接触検温→手指消毒→入室
 - * 37度以上の対応は初日と同じとする
- アルコールウェットティッシュを後方に設置する

4) コース開催中

- 手指消毒剤とアルコールウェットティッシュを部屋の中に設置。参加者、アシスタント、リーダー共にいつでも使えるようにする
- 座席や配置を工夫し、また演習時には複数の部屋を確保することで、人と人との間隔（ソーシャルディスタンス）を可能な限り確保する
- 参加者に対して、手洗い・消毒の慣行を促しつつ、アシスタント、トレーナー（ファカルティ）共に率先して手洗い・消毒に努める
 - * その他にアシスタントとして不明な点や対応に迷う様な事態はトレーナー（ファカルティ）に共有の上、その判断に従って行動するものとする

【感染症になったときの対応について】

原則として、感染症法やその他省令・政令に則り対応します。

5/8から5類に分類が変更されますので、そのタイミングで政府方針に合わせて変更予定です。

以上